

平成31年3月12日

保護者の皆様

## 平成30年度 学校評価についての報告

たつの市立龍野小学校  
校長 田中 秀幸

平素は本校教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、昨年末にご協力いただきました「保護者アンケート」並びに、本校職員によるアンケート評価と分析により、学校としての自己評価を実施しました。そして先日、学校評議員会を開催し、学校関係者評価として、自己評価の内容について評議員の皆様よりご意見をいただきました。

下記に、主な分析内容と、課題に対する今後の取り組みをお知らせいたしますのでご覧ください。

皆様からいただいたご意見を参考に、子どもたちの健やかな成長のため、教育活動に一層専念してまいります。今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

### 記

#### 【学校自己評価結果】

##### 1 保護者及び職員のアンケート調査からの分析内容 (数字はアンケート項目番号)

<昨年度の保護者アンケートの結果と比較して>

☆肯定的評価 (A, B) の割合が上がった項目

- 2 学校は保護者や地域の人が子どもたちの様子を知る機会を設けている。(97.8)
  - ・授業参観、オープンスクール、学年交流等の取り組みの成果と考えられる。

- 16 学校は子どもたちの読書習慣の確立に努めている。(93.5)

- ・朝の読書タイム、親子読書、お話ホットと読み聞かせ、ブックポケットによる取り組みの成果と考えられる。
- ・読み聞かせボランティアの方からも、子どもたちへのよい評価をいただいた。

★肯定的評価 (A, B) の割合が下がった項目

- 5 学校は保護者や地域の声を教育活動に生かそうと努めている。(85.0 → 78.7)
  - ・学校行事移行への説明不足が考えられる。
  - ・記述欄から、親の参加行事が多いことへの不満が考えられる。保護者の出る機会が多すぎることも反対が多い理由か。学年交流会やPTAでの役割分担など、負担が多くなってきている。

★肯定的評価 (A, B) の割合は同程度であるが、90%を下回っている項目

- 1 学校は教育方針や教育活動を分かりやすく伝えている。(87.4)
  - ・ホームページ更新回数と学年通信の発行回数が少ないことへの評価が考えられる。
  - ・教育方針が保護者にとってわかりにくい。
  - ・PTA総会資料に年間行事予定を掲載するときは、確定している行事のみ載せる。

- ・記述欄「広報の全戸配布の必要性があまり感じられません。子どもが少ない地域では保護者の負担が大きい。子どもの氏名が記入してあり、全戸配布するなら個人情報をおのせるべきではない。」
- 8 学校は分かりやすい授業づくりに努め、子どもたちの学習意欲を高めようとしている。(84.3)
- ・記述欄「授業が受動的で、主体的・対話的で深い学びができる授業になっていない」
- 9 学校は生命を大切にすゝ心や社会のルールを守る態度を育てることに努めている。(88.2)
- 10 学校は子ども一人一人を大切にし、いじめのない仲間づくりに努めている。(77.8)
- ・「自立」と「自律」の育成、いじめを許さない学校づくりへの努力不足と考えられる。
  - ・保護者への情報提供、啓発等 連携が不足している。
- 11 子どもたちは家族や友達、地域の人々に進んであいさつをしている。(83.4)
- ・記述欄「交通当番などでは『あいさつがしっかりできる』というお声を聞く反面、『習慣としてしなければいけない場面』でだけしている感じがする」
  - ・朝一番、家の人に「おはよう」の挨拶ができていない児童が2割程度いる。
- 15 学校は子ども一人一人の課題に応じた適切な支援や指導ができています。(82.5)
- ・記述欄「できない子のための授業で、できる子が時間をもてあましてゐる時には、チャレンジな内容の追加プリントなどで、それぞれのレベルの子の学力をレベルアップするようにお願いしたい」
  - ・特別支援教育を考えた取り組み 合理的配慮や支援の必要な子への対応意識の高まりを感じる。

## 2 主な改善方策と今後の取り組み (○数字はアンケート項目番号)

- ・来年度からの学校行事の移行については、共通理解のもと実施、検証していく。⑤
- ・学年交流会、体験学習等についても、昨年からの移行を実施中。さらに検証していく。⑤
- ・ホームページの更新講習を実施して、更新回数を増やす。①
- ・授業力向上のため、課題を明確にした各教科の授業研究、研修を実施する。⑧ ⑮
- ・ウォークラリーの時期変更により、いじめをなくすための縦割り活動の計画を検討する。⑩
- ・いじめの早期発見・早期解決のため、記名と無記名等の生活アンケートの書き方について検討をする。⑩
- ・校門で先生になど、特定の場面や人にだけ挨拶をしている様子が見られるので、「挨拶をする意味」を伝えたり、褒める場面をもうけたりするなどの指導の工夫をする。⑪
- ・児童会を中心に、児童が主体的に「あいさつ運動」に取り組めるように支援する。⑪
- ・特別支援教育については、年度当初のPTA総会や学年懇談会で、親への啓発活動を工夫する。⑮
- ・食に関する指導の全体計画の見直し、各学年で栄養教諭との授業を計画する。
- ・読書センター・学習センターとしての図書館へ整理する。ふるさとコーナーを設置する。

- ・運動場トイレの改修について、PTAとも連携して市に要望していく。
- ・「家庭学習と生活の手引き」を定期的に職員間で確認し、職員の共通認識・共通理解・共通行動をすすめるとともに、家庭学習の大切さを保護者にも頻繁に働きかける。
- ・子どもの見守り活動については、自治会、青少協と連携して取り組んでいく。
- ・校外学習の行き先については、全職員で共通理解するための再検討をする。
- ・校報の配布先については、学校関係者評価委員会でご意見をうかがうとともに、内容については子どもたちの不利益にならないように気をつける。
- ・ファイル基準表を整理し、共通理解できるように活用する。
- ・校務分掌内容・引継ぎ簿をわかりやすく更新する。

## **【学校関係者評価結果】**

＜学校関係者評価委員会でのご意見（第2回学校評議員会で評価委員会を兼ねて開催）＞

- 細かく検討されている。今後の取り組みに頑張ってもらいたい。
- 「子どもの安全・安心」については、学校での取り組み・努力事項等を保護者や地域に発信して、ともに意識を高めていくことが大切。
- 若い教師が増えていく中で、教師の指導力についても様々な取り組みをしていることを発信して知ってもらうことが大切である。
- 行事、体験学習の移行については、結果をしっかりと検証して修正することも大切である。
- 新学習指導要領の完全実施に向けての授業改善についても、取り組みを発信できるように努力する。
- 給食等での食育指導も大切であるが、大変なアレルギー対策についても頑張ってもらいたい。
- 図書室のふるさとコーナーを含め、地域の先人に学ぶことの大切さを意識した取り組みを継続してほしい。（キャリアノートや近隣施設など）
- SNS、スマホ等の使い方を、保護者にしっかりと啓発する機会を設けることが大切である。
- 広報の全戸配布について
  - ・配達の労力や情報内容についてのデメリットもあるが、地域の繋がりを大切に育てていく観点から全戸配布を続けていくほうがよい。
  - ・個人情報等の関係で孤立化が懸念される中、情報共有して繋がりを残していくことが大切。
  - ・配達の労力も、繋がりを保っていく上で大切である。
- 特別支援教育理解への啓発をしっかりとすることが大切。
- 運動場トイレ等の児童に関わる施設の改修には、PTA、地域も協力して要望していく。

## 平成30年度 学校教育についての保護者アンケート<結果>

平成30年12月実施

※保護者229人の方から回答をいただきました。

A:あてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない E:わからない (%)

NO	評価内容	A	B	C	D	E
1	学校は、教育方針や教育活動を分かりやすく伝えている。	37.6	49.8	7.4	2.6	2.6
2	学校は、保護者や地域の方が子どもたちの様子を知る機会を設けている。	58.5	39.3	0.9	0.4	0.9
3	教職員は、子どもたちの人権を尊重している。	38.4	51.5	3.1	2.6	4.4
4	学校は、保護者からの問い合わせや訪問に対して、丁寧に対応している。	51.5	42.4	2.6	1.3	2.2
5	学校は、保護者や地域の声を教育活動に生かそうと努めている。	32.8	45.9	10.0	2.6	8.7
6	学校は、校舎内外をきれいにし、落ち着いた学習環境の整備に努めている。	48.0	42.4	6.6	1.7	1.3
7	学校は、家庭と連携して、子どもたちに基礎的な学力が身につくように努めている。	38.4	51.5	6.1	1.3	2.6
8	学校は、分かりやすい授業づくりに努め、子どもたちの学習意欲を高めようとしている。	38.0	46.3	8.3	3.5	3.9
9	学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てることに努めている。	41.5	46.7	5.7	1.7	4.4
10	学校は、子ども一人一人を大切にし、いじめを許さない仲間づくりに努めている。	29.3	48.5	10.5	2.2	9.6
11	子どもたちは、家族や友達、地域の人々に進んであいさつをしている。	31.4	52.0	11.4	4.4	0.9
12	学校は、保護者との連絡や相談を必要に応じて適切に行っている。	39.7	50.7	5.2	2.6	1.7
13	子どもたちは、安心して元気に登校している。	48.0	45.0	5.2	1.7	0.0
14	学校は、子どもたちが安全で健康な生活を送れるよう努めている。	45.4	48.5	2.2	2.2	1.7
15	学校は、子ども一人一人の課題に応じた適切な支援や指導ができている。	41.5	41.0	7.4	2.6	7.4
16	学校は、子どもたちの読書習慣の確立に努めている。	51.1	42.4	4.8	0.0	1.7
17	学校は、給食や授業などを通して、子どもたちの望ましい食習慣の育成に努めている。	44.1	49.8	2.6	1.7	1.7
18	学校は、子どもたちの体力増進と健全な生活習慣の育成に努めている。	48.9	45.0	3.9	0.4	1.7
19	学校は、子どもたちの地域に対する誇りや愛着を育てるよう努めている。	58.5	36.2	3.5	0.0	1.7
20	学校は、他の学校園との連携や地域の方々との交流を積極的に進めている。	54.6	38.9	2.2	1.3	3.1